

別紙

<1> 展覧会詳細について

1. 名称 想いを伝えるもの—和歌、手紙—
2. 会期 2026年4月16日(木)～5月24日(日)
3. 休館日 毎週月曜日(ただし5月4日<祝>は開館し、5月7日<木>が休館)
4. 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
5. 入館料 一般 630円、高校・大学生 420円、小学・中学生 無料
6. 主催 大和文華館
7. 出陳品数 44件

主な展示作品 ●=国宝 ◎=重要文化財

<和歌を彩る書と料紙>

桂本万葉集断簡(梅尾切) 平安時代中期

伊勢集断簡(石山切) 平安時代後期

<勅撰和歌集の版本>

古今和歌集 宝暦九年版 江戸時代後期

<物語のなかの和歌>

伊勢物語下絵梵字経 鎌倉時代

源氏物語図帖 伝土佐光吉筆 桃山時代

<歌人の姿>

◎佐竹本三十六歌仙絵断簡(小大君像) 鎌倉時代

三十六歌仙絵敦忠像 伝岩佐又兵衛筆 江戸時代前期

<古人の手紙>

書状(桑山重晴宛) 近衛信伊筆 桃山時代

書状(酒井若州宛) 小堀遠州筆 江戸時代前期

<美人図と手紙>

●寝覚物語絵巻 平安時代後期

●婦女遊楽図屏風(松浦屏風) 江戸時代前期

漆絵美人図 中西松山筆 江戸時代後期

<富岡鉄斎の手紙>

葉書(明治43年9月18日付) 富岡鉄斎筆

書状(大正元年12月29日付) 富岡鉄斎筆

<2> 展覧会会期中のイベントについて

1. 特別講演「古筆をもっと楽しむために」

- (1) 日時・場所 5月3日(日) 午後2時から講堂にて
- (2) 講師 根津美術館 顧問 松原茂氏

2. 日曜美術講座「遊女と手紙一文書く女の姿」

- (1) 日時・場所 5月17日(日) 午後2時から講堂にて
- (2) 講師 大和文華館学芸員 仁方越洪輝

3. 講座 美術の窓

連続講座「江戸後期の浮世絵」

第1回「歌川豊国…歌川王国の礎を築く」

- (1) 日時・場所 4月19日(日) 午後2時から講堂にて
- (2) 講師 大和文華館館長 浅野秀剛

4. 列品解説

- (1) 日時・場所 毎週土曜日午後2時から展示場にて
- (2) 解説 大和文華館 学芸部

5. 無料招待デー 5月8日(金)

※1～4のイベントは参加無料ですが、入館料が必要です。

※講堂の最大定員は 100 名です。(先着順)

以 上